

報道関係者各位

介護保険対象の5種 手すりや段差解消…ユニバーサルデザインを公募 学生やデザイナーとコラボ 意匠力ある介護リフォームを追求 第2回『デザインアワード』10月26日より再募集

介護向け住宅リフォーム事業を行う株式会社ユニバーサルスペース（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：遠藤 哉）は、10月25日で締め切った第2回デザインアワード『安心・安全な住み良い家づくりにつながるユニバーサルデザイン』を10月26日より再募集を開始します。

本アワードでは、「高齢化社会の暮らしを豊かにする」をキーワードにデザインアイデアを募集します。これは才能ある学生やデザイナーと出会い、応援、コラボレーションを目的としたコンペティションです。10月1日から25日で受付・募集をおこないましたが、募集期間が短かったため11月18日（水）まで再募集する運びとなりました。

当社は介護リフォームのフランチャイズチェーン『介護リフォーム本舗』を運営し、関東を中心に北は北海道、南は鹿児島県まで全国93店舗まで拡大。「手間がかかる」「単価が安い」と建設業者に後回しにされがちな介護リフォームを、業界では初めて効率化・システム化することに成功し、2013年にフランチャイズ展開を開始。単価が低くても収益につなげられるビジネスモデルを構築し、2016年には経済産業省の「先進的なリフォーム事業者表彰」にも選出されました。工事実績は55,000件を超えていきます。

■介護リフォームの力で高齢化社会にイノベーションを 意匠力のある商品の開発を目指む

高齢化社会を突き進む日本において、手すりの取付や段差解消などの介護やバリアフリーのリフォームニーズが急速に高まっています。人生100年時代と言われる中、今後さらに住環境や生活習慣などに合わせた家づくりは必要になっていきます。



高齢社会を迎える日本。
これから介護の主流は施設ではなく、在宅介護です。
安心で安全、快適な住まいはどのようなものでしょうか
第2回デザインアワードでは、介護保険の対象となる
「手すりの取付」「段差解消」「床材変更」「扉の交換」
「洋式便器への交換」の5種類にテーマを絞り、高齢者、
家族、介護者のみんながほっと笑顔になれるデザインアイ
デアを募集します！

介護リフォーム本舗は「介護手法を作る」という理念を念頭に、リフォームを通じて高齢者の安全な生活支
援につながるシステム開発や事業提携を行っておりです。
現在クラウドファンディングでは目標金額を達成。本アワードは「高齢社会の暮らしを豊かにする」をキーワードに新
感動デザインや発想豊かな学生の想像と出会い、応援、コラボレーションを目的としたコンペティションです。

主催 株式会社ユニバーサルスペース
神奈川県横浜市港北区新横浜2-14-26 リームビル
お問い合わせ: info@universalspace.jp

当社では手すりの取付、段差解消、ドアを引き戸に交換するなどの介護リフォーム事業を展開しており、特にニーズの高い手すりは自社製品開発も手掛けています。しかし「介護知識や施工の技術力はあるが、意匠力はない…」という課題があつたため、昨年、高齢化社会の暮らしを豊かにするデザインアイデアを発想豊かな学生やデザイナーたちに向けて募集するデザインアワードを初開催。北海道から沖縄まで16歳～52歳の幅広い年齢層から18名のエントリーがあり、様々なデザインアイデアが提案されました。



第1回目の最優秀賞 「ドーナツ手すり」

■介護保険対象 5種のデザインを募集

2回目となる本アワードでは介護保険の対象となる「手すりの取付」「段差解消」「床材変更」「扉の交換」「洋式便器への交換」の5種類にテーマを絞り、高齢者、家族、介護者らがほっと笑顔になれるデザインアイデアを募集します。応募資格は一切の制限を設けず広く作品を募ります。大学のデザイン学科の教授や建築家、理学療法士を審査員に迎えます。最優秀者には賞金10万円を授与し、優れたデザインには商品化も検討する考えです。引き続き当社は、本アワードをはじめとする介護リフォームの理解促進につながる取り組みを積極的におこなっていきます。

【第2回デザインアワードの概要】

テーマ	: 『安心・安全な住み良い家づくりにつながるユニバーサルデザイン』
内容	: 介護保険の対象となる「手すりの取付」「段差解消」「床材変更」「扉の交換」「洋式便器への交換」の5種類にテーマを絞り高齢者、家族、介護者のみんながほっと笑顔になれるデザインアイデアを募集。
審査基準	: ・テーマに沿ったデザイン提案であること ・新規性、オリジナリティがあること ・私たちの生活をより豊かにし、喜びあふれるものにすること ・アイデアレベルから実施設計レベルまで幅広く叡智を求めます
審査員	: 丸谷博男（建築家、エコハウス研究会代表理事、一般社団法人 ARTISAN 日本代表理事） ・若原一貴（建築家、日本大学芸術学部デザイン学科准教授） ・加島守（高齢者生活福祉研究所 理学療法士 所長） ・遠藤哉（株式会社ユニバーサルスペース代表取締役）
応募資格	: 一般・社会人、学生、高校生、デザイナーなど一切資格を問いません。
賞／賞品	: 最優秀賞 1点 10万円 優秀賞 2点 5万円 佳作 3点 1万円
提出物	: プレゼンテーションシートA3片面2枚以内 下記内容を自由に表現 作品タイトル・コンセプト文 作品イメージ(写真・イラスト・CG・図面など)
スケジュール	: 受付 10月1日～11月18日（水） 作品応募 10月1日～11月18日（水） 審査日 11月26日（木） 結果発表 11月27日（金） 授賞式 12月3日（木）Zoomにて開催 応募方法 : WEB サイト（本アワード用の特別サイトからエントリー） https://universalspace.jp/competition/
主催	: 株式会社ユニバーサルスペース
協賛	: 株式会社小泉神奈川
問い合わせ	: info@universalspace.jp

【店舗概要】

店名 : 介護リフォーム本舗

設立 : 2013 年

店舗数 : 全国に 93 店舗 (直営店は 4 店舗)

(北海道 1 店舗、宮城県 1 店舗、東京都 22 店舗、
神奈川県 12 店舗、埼玉県 11 店舗、群馬県 2 店舗、
茨城県 1 店舗、栃木県 2 店舗、千葉県 9 店舗、
愛知県 4 店舗、三重県 1 店舗、岐阜県 1 店舗、静岡県 4 店舗、
大阪府 8 店舗、兵庫県 2 店舗、福井県 1 店舗、富山県 1 店舗、
石川県 2 店舗、岡山県 1 店舗、広島県 3 店舗、福岡県 2 店舗、
熊本県 1 店舗、鹿児島県 1 店舗)

URL : <https://kaigor.com/>

工事実績 : 55,000 件

2013 年度 3,700 件 / 2014 年度 4,000 件 / 2015 年度 4,200 件

2016 年度 5,000 件 / 2017 年度 7,100 件 / 2018 年度 8,500 件

2019 年度 10,500 件

売上高 : 2013 年 12 月 3 億 6,500 万円 / 2014 年 12 月 3 億 8,300 万円
2015 年 12 月 4 億 1,700 万円 / 2016 年 12 月 4 億 6,100 万円
2017 年 12 月 6 億 2,600 万円 / 2018 年 12 月 7 億 8,200 万円
2019 年 12 月 10 億 900 万円

特徴 : • 業務を効率的に回し、単価が低くても収益につなげるビジネスモデルを構築し
フランチャイズ化。
発明の名称「介護リフォーム支援システム」特許第 6222945 号
• 介護事業者や施工を実施するリフォーム業者との連携をネットワーク上でシステム化。
見積作成、介護保険の申請書類の作成、顧客情報、工事内容、部材の手配などの事務作業を
一括で管理できるクラウドシステムを構築。
• 画像認識 AI(人工知能)を活用し、介護リフォーム工事の見積作成を自動化するアプリを開発。
発明の名称「リフォーム業務支援システム リフォーム業務支援サーバー」特許第 6391206 号

【会社概要】

社名 : 株式会社ユニバーサルスペース

代表 : 遠藤 哉

本社 : 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 3002

ホームページ : <https://universalspace.jp/>

TEL : 045-392-6015

設立 : 2009 年 1 月

資本金 : 2,000 万円

従業員数 : 28 名

事業内容 : フランチャイズ事業/介護リフォーム/リフォーム/設計監理・施工管理業務/
宅地建物取引業/保険代理業



<本件に関する問い合わせ先>

ユニバーサルスペース広報事務局 担当 : 杉村 (携帯 : 070-1389-0175)

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788 E-mail : pr@netamoto.co.jp